

国道288号三春西バイパスの開通効果について

去る5月23日に全線開通した、国道288号三春西バイパス開通1ヶ月後の交通量調査の結果について、お知らせします。

国道288号三春西バイパスの開通により、田村市船引町から郡山市までが、バイパスで結ばれ利便性が大きく向上し、利用者が大幅に増加しました。

※交通量調査実施日 平成25年6月27日（木）

【開通効果】

1 交通量調査の結果

- 三春西バイパス×県道二本松金屋線交差部(郡山市富久山町北小泉地内)：
12時間自動車類交通量が10,361台で、H22の2.2倍に増加
※午前7時～午後7時の12時間交通量
※H22交通量調査時は4,694台
- 国道288号の現道部(郡山市舞木町宮ノ前地内)：
12時間自動車類交通量が5,678台で、H22の0.89倍と微減
※午前7時～午後7時の12時間交通量
※H22交通量調査時は6,363台

開通に伴い三春町長から言葉をいただいています。

【鈴木義孝 三春町長より】

三春西バイパスの開通によって、郡山市がより近くなり、交通量も増加した。田村地方を始め、双葉地方からも交通量が増加していると感じる。

国道288号 三春西バイパスの開通効果について

観測地点1：三春西バイパス×県道二本松金屋線交差部（郡山市富久山町北小泉地内）

観測地点2：国道288号の現道部（郡山市舞木町宮ノ前地内）

